

38期生地域ミーティング(3回目)を開催しました

総務委員会広報

38期生南区在住者を対象に、12月6日(金)13時30分～15時、鯉城学園9階第5講義室で実施しました。参加者は17名対象者の内8名となり、参加率47%と低調でした。

こなみ会からは、会長、総務委員長など8名が参加しました。

参加者が少なかったことで、1グループ編成で実施しました。グループワークのテーマは①「地域活動学習発表会」の内容を聞いて感じたこと。②「地域活動・ボランティア活動に対する自分の想い」でした。残念ながら11月15日の地域活動学習発表会の参加者は1名



だったので、テーマ①についてはあまり話題などが出ませんでした。そこで話を切り替え②の「ボランティア活動に対する想い」について全員に発言をいただきました。

そこで出たのは、

- 鯉城学園での、鶴舞クリーンキャンペーン、堀川大清掃、ウイメンズマラソンに参加して、ボランティアを始めて体験した。
- 農家が高齢化しているので、手伝っている。
- 町内会での活動に参加した程度である。 等でした。

そこでグループワークは一旦終了し、南鯉城会(こなみ会)概要の資料を配布して、ボランティア活動や同好会の説明をしました。また令和6年度に実施した行事の花博バス旅行、社会見学での名古屋港クルーズ、趣味の作品展について話しました。

また、今年度入会の37期生参加者3名から、

- 37期生はほとんど入会しているので、縁を大切にしてほしい。
- 行事に参加して楽しいし、仲間作りができる。
- 会は縛りが緩く、みんな自由に参加できるから気楽に入って。等の話が出ました。

これを聞いた38期生の皆さんは、心がこなみ会の参加へと動いているような感じを受けました。次回の区会説明会(令和7年1月24日(金))にも再び参加していただくことを期待できるように気持ちよく終了することができました。

